

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0902010

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会 計 区 分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	2	林業の振興	事業優先度	B		
単位施策	1	生産体制の強化	政策事務分類	2	単独自治事務(個別計画)	
事業名	野ねずみ駆除事業		見直し年度			
事業期間	平成20年度～平成24年度		担 当 課	9	産業振興課	
事業主体	雄武町森林組合		関 係 課	#N/A		
事業指標	民有林の野ねずみ駆除事業の推進			#N/A		
事業目標	森林所有者の負担軽減		ハート/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
住民参加	2		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名	1	⇒	

121	全 体 計 画 事 業 内 容	平成 20 年度 事 業 内 容	平成 21 年度 事 業 内 容	平成 22 年度 事 業 内 容	平成 23 年度 事 業 内 容	平成 24 年度 事 業 内 容	
計 画 内 容	・殺鼠剤の散布に対する助成	殺鼠剤の散布に対する助成	殺鼠剤の散布に対する助成	殺鼠剤の散布に対する助成	殺鼠剤の散布に対する助成	殺鼠剤の散布に対する助成	
	事業費(千円)	550	110	110	110	110	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	550	110	110	110	110		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	550	110	110	110	110	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	550	110	110	110	110		
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等) 殺鼠剤の散布に対する助成	(実施内容等) 殺鼠剤の散布に対する助成	(実施内容等) 殺鼠剤の散布に対する助成	(実施内容等) 殺鼠剤の散布に対する助成	
	【評価・実績】						
			※前年度評価結果 A-継続/縮小	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	自己負担の軽減	自己負担の軽減	自己負担の軽減	自己負担の軽減	自己負担の軽減
		年度達成率	100%	100%	100%	100%	100%
	全体達成率	20%	40%	60%	80%	100%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	野ねずみ駆除事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	石井 弘道
		評価者 作成者 職氏名	林務係長	福田 泰弘

平成24年度実施  
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	民有林	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	自己負担の軽減のための薬剤散布実施								
【抱える課題やニーズは】	カラマツ幼令林が、野ねずみによる食害を受ける。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	野ねずみの食害を未然に防止	①	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1回	実績値	1回	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1回										
実績値	1回										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	人工林の健全な育成、森林資源の確保	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	①民有林の野ねずみ駆除事業に対する補助	薬剤散布に伴う森林所有者の費用負担が大きいことから、野ねずみ駆除事業費の一部を助成。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	薬剤散布に伴う森林所有者の費用負担が大きいことから、事業費の一部を町が助成しなければ、事業の推進に支障が生じる。当該事業を実施しない場合、野ねずみの被害が拡大することが予想される。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	野ねずみによる樹木の食害が減少し、民有林の資源確保が図られた。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	ヘリコプターによる薬剤散布は、管内の他市町村と連携して取り組んでおり、充分コスト削減に努めている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

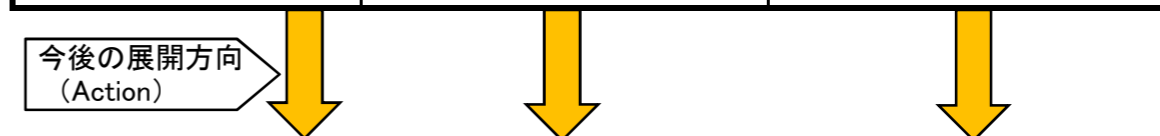
公平	判断の理由	対象となる事業を実施した森林所有者、全てを対象としている。また、森林所有者も応分の負担を伴っている。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
民有林のカラマツ等の幼令林を保護するため、殺鼠剤を空中より散布し、野ねずみの食害を未然に防止するものであり、計画どおり事業を進めることが適当と判断する。		



継続/現状維持		
殺鼠剤の散布を実施することにより、野ねずみによる樹木の食害が減少し、民有林の資源確保が図られる。また、本町の林業生産力の向上に繋がる事業であるので、民有林事業の補助に関しては、現状維持が適当である。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止